

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 山陽特殊製鋼(株)

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

【理念】

我々は環境問題が人類共通の重要課題であることを認識し、北に世界文化遺産国宝「姫路城」、南に瀬戸内海国立公園を臨む豊かな環境に立地する企業として、事業活動の全ての段階において環境の保全に配慮し循環型社会の構築に貢献する。

【方針】

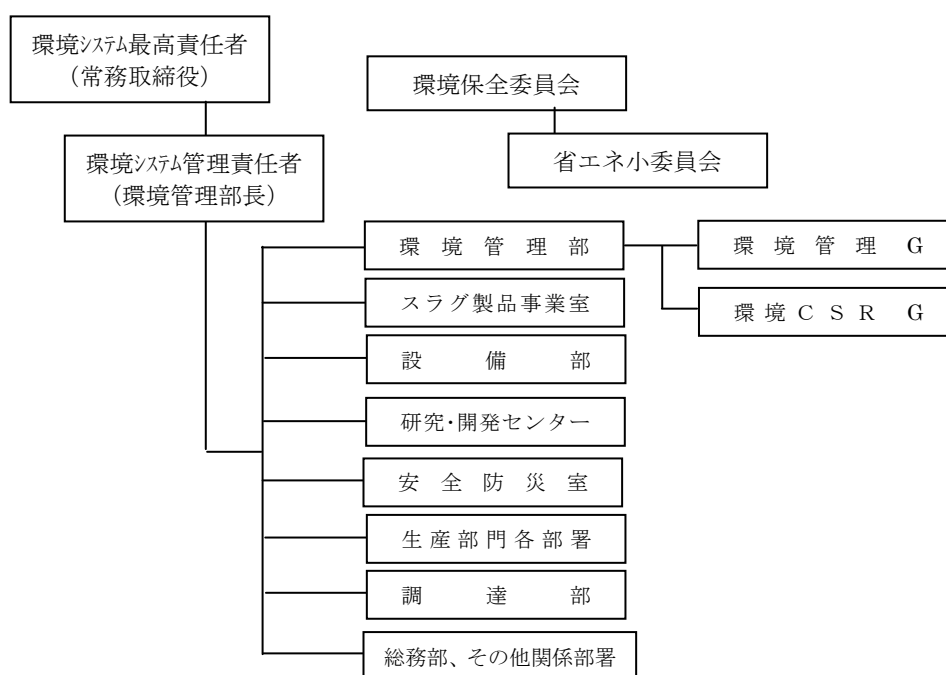
当社は、特殊鋼及び非鉄金属を製造・販売する工場であることを踏まえ、以下の方針に基づき環境マネジメントを実施する。

1. 鉄スクラップを原料とする鉄鋼製品の製造を通じて、金属資源のリサイクルに貢献する。
2. 環境関連の法律、規制、協定等を順守するとともに、環境マネジメントシステムの継続的改善に努め、環境に影響を与える恐れのある事業活動を責任をもって管理する。
3. 事業活動のすべての段階で環境への負荷を低減し、環境保全に貢献するため、省資源・省エネルギー、副産物の再資源化・廃棄物の削減及び汚染物質の排出抑制を推進し、環境汚染の予防に努める。
4. この環境方針達成のために、環境目的及び環境目標を設定するとともに、少なくとも1年1回これを見直し、必要に応じて改訂を行う。
5. この環境方針を全従業員に教育訓練により周知徹底させ、環境システムを確実に運営管理するために、環境管理部長を環境システム管理責任者に任命する。

(目標・計画等の公表の方法)

毎年発行しているCSR報告書にて公表し、当社ホームページにも掲載しています。

1-2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果		今後の取組計画
エネルギー対策 (地球温暖化対策)	●CO ₂ 排出量 1990年度比10%減	◆使用燃料の転換（重油→都市ガス） ◆生産性向上によるエネルギー節減 ◆製造プロセスの合理化	●行政及び関係組織団体の’13年度以降の動向を注視しながら、新規目標を決定。
環境マネジメントシステム	●環境マネジメントシステムの維持と継続的改善	◆外部審査機関による更新審査 H25年3月27日～28日完了	●システムの維持・改善 ・H26年3月 定期審査
自動車対策	●自動車排ガスの削減	◆電気自動車の有効利用 ◆製品物流のモーダルシフト ◆アイドリングストップの励行	●継続推進
環境教育・訓練	●環境保全に関する従業員教育を実施 ●公的資格取得推進	◆環境保全に関する新入社員教育の実施 ◆各職場における緊急時対応訓練の実施 ◆公害防止管理者試験合格 2名	●継続推進
地域社会活動への参加	●住民や行政が行う環境保全活動に参加	◆工場周辺の清掃活動を実施 ◆行政、関係団体主催のセミナー、研修会に参加 ◆兵庫県主催の環境月間行事に出席 ◆地元小学生を対象に工場見学実施	●地域住民や行政が行う環境保全活動に積極的に参加する。
環境コミュニケーション	●環境情報の公開	◆CSR報告書の発行（1月）	●年1回発行の継続